



Tanabe East Rotary Club in 2016-17

2016-17年度RI会長: ジョン F ジャーム
第2640地区ガバナー: 福井 隆一郎

田辺東ロータリークラブ

創立: 昭和49年5月15日

会長: 山本 亘

幹事: 谷本 司

会報: 岡本 博



例会場/事務所: 田辺市下屋敷町81-10
きのくに信用金庫田辺支店3F

Tel 0739-24-6427 Fax 0739-34-5008

http://tanabe-east-rc.com/

E-mail t-eastro@mb.aikis.or.jp

例会: 毎週水曜日 12:30~

ビクターフィー ¥2,000

○会長報告 会長 山本 亘



■本日のお客様は、ポイジャーブルーイング株式会社代表取締役 真鍋 公二様をお迎えしております。後ほどご講演宜しくお願い致します。

■4月16日(日) ダイワロイネットホテル和歌山に於いて「2017-2018年度会長エレクト研修セミナー (PETS)」と懇親会が開催されました。会長エレクトの木村壽一君に出席していただきました。ご苦労様でした。

- 4月12日の定例理事会のご報告を致します。
- ◎南方熊楠顕彰会 会費について (前年度は1万円) …1万円で承認。
- ◎出席義務免除について 岩崎泰人君 (5月24日~6月21日) …承認。
- ◎2017年ロータリー国際大会: 投票代議員について …岡本ガバナーエレクトに委任することで承認。
- ◎第35回RYLA研修セミナーについて (5月20日~5月21日) …今回は見送る。
- ◎S A A 委員会の前田副委員長を委員長と理事になってもらうよう依頼する。
- ◎3 F トイレを清掃業者をお願いする。後藤副会長にお願いする。

○幹事報告 幹事 谷本 司



■メーカーアップ

◎4月12日(水) 定例理事会

愛須勝章君、後藤信博君、片井貢君、木村壽一君、坂本正人君、杉若雅宣君、谷本司君、浦地章君、山本亘君

◎4月16日(日)

2017-2018年度会長エレクト研修セミナー (PETS)
木村壽一君

■回覧

- ◎週報「田辺はまゆうRC」「橋本RC」
- ◎「英語版ロータリアン4月号」
- ◎和歌山県福祉保健部より「平成29年度『ダメ。ゼッタイ。』普及運動に対する後援と御協力について (依頼)」
- ◎ガバナー事務所より「2017-20年周期規定審議会代表議員選出の件」「アトランタ国際大会 RI2640ジャパンナイトのお知らせ」
- ◎岡本ガバナーエレクト事務所より「2017-2018年度 米山記念奨学委員会アンケートご提出のお願い」

○本日の唱歌

「春の小川」

唱歌委員 湯川 和洋 君
作 詞 : 高野 辰之
作 曲 : 岡野 貞一



○出席報告

会員数 49名 義務免除 2名 本日の欠席者 12名
本日出席率 75.00% 4月5日の修正出席率 89.58%

○ゲスト・ビジター

ボイジャーブルーイング株式会社
代表取締役 真鍋 公二 様



○委員会報告

会報委員会 雑誌担当 那須 壽子



ロータリーの友 (アットワーク) P50

鹿児島南ロータリークラブさんで、小学生の「わたしの夢・ぼくの夢発表会」を開催された記事が載せられています。

子どもたちの他人への思いやり・世界平和・環境問題まで考えていることに記者の方も驚いておられましたが、小学校の頃の私には考えたこともないような意識の高さに私も驚くばかりです。

○にこにこ報告

(敬称略)

◇ボイジャーブルーイング株式会社 代表取締役
真鍋 公二様をお迎えして。
真鍋様が作られている地ビールを頂きました。
有難うございます。

本田耕二・木村壽一・畔田実・前田吉彦・
丸山博之・森本修至・阪本邦夫・坂本正人・
武田静也・竹村英一・谷本司・上原俊宏・
山本亘・吉田和枝・吉本正美

◇花の春ですね。何だかうきうきします(*^^*)
谷中順次郎



◇2回続けて欠席しました。お詫び！！
北村圭司



◇私事で恐縮ですが、このたび再婚しました。
山下勇三



◇お花いただきます。
今回嫁さんの誕生日を忘れてました。
しっかり嫁さんからメールが届きました。
佐田一三

四つのテスト：1. 真実かどうか2. みんなに公平か3. 好意と友情を深めるか4. みんなのためになるかどうか

○本日のプログラム

地域自慢のクラフトビールブランド・・・

～ ブームに左右されない

クラフトビールブランドを創造する ～

ボイジャーブルーイング株式会社
代表取締役 真鍋 公二



- ・会社名：ボイジャーブルーイング株式会社
- ・所在地：和歌山県田辺市上の山1-9-20
- ・設立：平成27年8月20日（ボイジャー打ち上げ日）
- ・資本金：3,300万円
- ・決算期：7月
- ・事業内容：ビール製造販売
(平成28年8月10日 ビール製造免許取得)

▼ 設立の背景目的 - (1)

- ・とりあえずビールの時代から、お客様が個性的な味わいや香りを求め、ビールの銘柄やスタイルを選択する時代に！
- ・素材や造り手のこだわりが消費者の価値観とリンクしたビールが注目されるようになる一方で、大手ビールメーカーのビールの販売量は年々減少。ビール離れといった現象があらわれる。
- ・アメリカでも同様に若者のビール離れが深刻化する中で、クラフトビールのシェアは拡大し続ける。
- ・日本でもアメリカ同様にクラフトビールのシェアは伸び続けており、クラフトビールの存在は無視できない状態となる。
- ・大手ビールメーカーがクラフトビールメーカーに十数億円もの資本提携し新たにクラフトビールブランドを立ちあげるなどの動きが活発化している！

▼ 設立の背景目的 - (2)

この高まったクラフトビールのニーズを背景にブームとして終わらせることのないクラフトビールブランドを田辺市に立ちあげる。

地域色を出しつつも単なる町おこし・お土産物的なイメージでない地域ブランドのビールメーカーとし、若者がそこで働きたいとステイタスを感じてもらえるような地域自慢の醸造所を開設すると同時に、クラフトビール文化をこの地に根づかせたい！

▼ 顧客層及びセールスポイント等

- ・原料を惜しみなく使用したオールモルトで、ホップの特徴を嫌味のない程度に強調した味わい深い（麦芽風味）薫り高いビールとする。
- ・地域色を大切にしながらもファッション性や嗜好性の高いアルコール飲料とし、20歳から60歳までの遊びや趣味に時間を費やすことの出来るまたは費やすことを大切にする層（女性を含む）に好まれるブランドの確立を目指す！
- ・他人が知らない商品を知っている、他人とは違った商品

を食べている・飲んでいる、他人とは違った商品を贈りたいという独自性を求めたニーズに対応する商品開発に全力を注ぎ顧客満足度を高める。

▼ 夢のある楽しい挑戦を象徴するブランド名

人工物として最も遠くまで飛行し続けている物体・NASAの惑星探査機

「VOYAGER（ボイジャー）」を
ビールのブランド名とした。

ビール発酵タンクをロケット風にアレンジ
タンク底から泡（ビール）が噴出し離陸！

VOYAGER BREWING ・

VOYAGER・

※ブランドロゴ・マークを含めて3点とも商標登録済

▼ 販売計画数量（69.6k l）は、妥当なのか？

- ・全国ビールの消費量（某統計より） 5,480,000k l/年
- ・クラフトビールのシェアを少なくとも0.5%と考え27,400k l/年

クラフト業者（全国222業者とすると） 1社平均
123k l/年

18年間クラフトビール業界で製造及び販売に携わってきた経験を考慮頂ければ、全国平均123k lの56%に当たる販売数量69.6k lを達成することは可能だと考える！

勿論ビンや樽での卸売り・小売販売の計画は細かく予想しております。

（酒類製造免許申請に販売計画資料として提出し免許取得済）

▼ これまでの取り組み紹介

- ・2015年8月20日 ボイジャーブルーイング株式会社設立

果てしない宇宙を人工物として最も遠くまで飛行し続けている物体NASAの惑星探査機「VOYAGER ボイジャー」。

1977年8月20日に（2号）、9月5日（1号）が打ち上げられ、太陽系の多数の惑星の発見に貢献したことで有名です。

一度は交信が途絶え、ボイジャー計画も打ちきりかと思われましたが奇跡の復活。2012年には、とうとう太陽系を抜け出して、現在も活躍中です。

大きなスケール・ロマン・チャレンジといった言葉がぴったり似合うこの探査機名をクラフトビールのブランド名とし、2号が打ち上げられた8月20日に会社を設立しました。

（9月5日は、休日のため登記することができませんでした・・・）

ビールのブランド名・・・

今からおおよそ3年前。いくつか候補がある中、かなり時間をかけて決定しました。

ロゴマークを含めて3つの商標登録を出願。最終2017年1月に登録。



・ 2016年9月 和歌山県の創業者等認定制度・・・

政策金融公庫のすすめで申請していた、県が2016年はじめた創業者認定制度の1次、2次審査を通過・・・。 8月の最終審査（プレゼン）で認定されました。

すでに工場は完成、事業もスタート直前です。せっかく認定されましたが、その制度を活かすこともありませんでした。

とはいえ・・・嬉しいものです！！

認定番号第010号

和歌山県創業支援

認定証

真鍋 公二 様

和歌山県創業者等認定制度に基づき、貴殿の下記事業プランについて審査した結果、県経済をリードする企業へと成長する可能性があると認めました。

ここに、「和歌山県認定創業者」として認定したことを証します。

記

ファッション性や嗜好性の強いクラフトビール製造販売

平成28年 9月16日

和歌山県知事 仁坂 吉伸



田辺市では唯一の醸造所として？

近畿地方では市として最大の面積を誇る田辺市に稼働している醸造所が一つもない

首都圏では市場が拡大しているクラフトビールも、紀南地方ではその市場がほぼないといってよい状態です。20年間この業界に携わりあらためてこの事業を成り立たすことは困難であると思いつつも、クラフトビールの良さに魅了され、自分のブランドのビールメーカーを立ち上げてみたい。そしてその良さを色んな形で、一人でも多くの方に伝えていき、現在この地域にない市場を開拓していきたい・クラフトビールをこの地に根づかせたいと起業致しました！

計画から会社創業まで1年あまり、それからビールの製造免許取得までさらに1年、販売にこぎつけるまで2年半以上かかりました。

創業後の現在は、まだまだ計画どおりスムーズに進んではいません。

さまざまな苦勞は、今までも、これからもたくさんあるかと思えます。

人にクラフトビールの良さを感じていただくために、造り手の私たちがそれを苦痛に感じる事だけではないよう、小さなながら良いチームをつくっていきたくと思います。

アメリカの住んでみたい街人気No. 1のオレゴン州ポートランドでは、クラフトビールがその街の魅力を引き出し

た・・・ともいわれております。

職人が造るビールメーカーが活気づけば、そこにはビールにあう料理やグラス、ビールを飲むバーにあう雑貨や家具など関連した小さな店舗も活気づきます。

またその雰囲気やものづくりをしている人達を刺激し、良い感性を引き出させ、小さな商店街がまとまりのあるいいものへと発展していくのだと思います。

村おこし街おこしを目指して起業したものではありませんが、田辺市で現在本格的にアルコール発酵をさせている唯一のブルワリー（醸造所）です。



世界遺産登録により増加している外国人観光客の方々にもむけた商材としては間違いなく喜ばれるものでもありと考えております。

ビールの味は勿論ですが、醸造空間・醸造設備・ラベルやパッケージにいたるまでのブ

ランドイメージを大切に他のクラフトビールメーカーとの差別化をはかり、時間がかかるかもしれませんが、地域自慢のビールメーカーになることを当面の目標として取り組んでいきたいと思えます。

一人でも一杯でも一本でもからの再スタートとなります。梅酒で乾杯条例がある田辺市ですが、その後の飲み始め（発射）、または各種打ち上げのビールとしてぴったりなボイジャーを皆様が色んなシーンで少しでもたくさんお飲み頂く事が・・・

私たちの最終目標である「地域自慢のクラフトビールメーカー」としての近道となります！



四つのテスト：1. 真実かどうか2. みんなに公平か3. 好意と友情を深めるか4. みんなのためになるかどうか